

北海道開発局事業審議委員会（令和7年度第4回） 審議案件一覧【事後評価】《港湾整備事業》

事業名	上段：新規又は 前回評価 下段：今回評価	事業の概要、目的・必要性等	事業期間		総事業費 (億円)	事業の効果の発現状況	費用便益比 B/C ※1	総費用 (億円)	総便益 (億円)	今後の事後評価の必要性 等	備 考
			事業化年度	完了年度							
後～2 網走港川筋地区小型船だまり整備 事業	前回評価	小型船だまりの整備により、小型船の混雑解消による水産活動の効率化とともに、冬季の流水観光に対応した観光・交流拠点の形成による地域の振興を図る。	H11	R2	42	<定性的な効果> ・みなと観光交流空間の形成による中心市街地の活性化 ・川筋地区整備による河川環境整備の推進と地域振興への寄与 ・川筋地区整備による観光施設の投資効果 ・流水観光砕氷船の乗船ターミナル移転による乗船客の集客効果 <定量的な効果> ・流水観光砕氷船の欠航数減少による待機コストの削減 ・流水観光砕氷船乗船客の移動コストの削減 ・交流機会の増加 ・滞船コストの削減 ・多そう係留コストの削減	1.5	64	94	・本事業の実施により、当初の目的が達成され、投資効果も確保されていることから、今後の事後評価及び改善措置の必要性はないと考える。	
	事後評価			R2	42		-				

※1 1段目 社会的割引率を4%に設定して算定したB/C
 (2段目) " を2%に設定して算定したB/Cの参考値
 [3段目] " を1%に設定して算定したB/Cの参考値